

令和3年4月2日

患者様および
関係者各位

板橋中央総合病院
院長 加藤良太郎

新型コロナウイルス感染症の院内発生について（第5報）

新型コロナウイルス感染症の院内発生によって、引き続き患者様および関係者の皆様には大変なご心配並びにご迷惑をお掛けしておりますことを深くお詫び申し上げます。

前回（第4報）は、3月4日から3月23日の間に合計10名の院内発生（職員4名・患者様6名）が確認されたことをご報告させて頂きました。その後、さらに患者様1名の院内発生が確認されたため、合計11名となりましたが、3月24日を最後に、院内発生は確認されておりません。また、重症者は発生しておらず、殆どの患者様は既に退院されています。

今回の一連の院内発生に関しても、外部専門家や板橋区保健所などと連携をとりながら、感染経路など原因についての調査を実施致しました。もともとの感染経路は判明いたしませんでしたが、院内で感染が拡大した原因としては、職員を介した感染の可能性が否定できませんでしたが、院内感染対策をさらに強化しております。具体的には、職員の健康管理、手指衛生、共有部分の清掃などを改めて徹底いたしました。現時点では、院内感染対策は十分であると判断し、診療制限は行っておりません。

皆様には大変なご迷惑をお掛けいたしました。職員一同、安全で最適な医療を提供するために全力で努めてまいりますので、引き続き宜しく願いいたします。

問い合わせ窓口
電話番号：03-3967-1391
対応時間：9:00～17:00